

平成 24 年度（第 49 期事業年度） 事業報告書

（平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日）

I. 事業状況

1. 助成事業

(1) 酵素研究助成事業

「酵素の応用研究」及び「生命科学に関連する酵素の研究」を助成対象として募集を行った。応募総数 78 件の中から選考委員会（酵素研究助成）の選考を経て、研究助成 A（1 件 100 万円）を 15 件、研究助成 B（1 件 50 万円）を 15 件採用し、総額 2,250 万円の研究助成金を交付した。（別紙 1）

また日本応用糖質科学会の開催する糖質関連酵素化学シンポジウムに対し 30 万円を助成した。

平成 25 年度と同研究助成に関する公募を行った結果 88 件の応募があり、選考委員会（酵素研究助成）に選考を依頼した。

(2) 若手研究助成事業

下記の各々の領域で 40 歳以下の若手研究者を助成対象として研究課題を募集し、選考のうえ、下記のとおり研究助成金を交付した。

- ・成人病の病因・病態の解明に関する研究助成 1,495 万円

新規助成対象者の公募を 4 月に行った。応募総数 12 件の中から、選考委員会（成人病の病因・病態の解明に関する研究助成）による選考の結果 11 名を決定した。研究業績評価の審査の結果、継続助成者を含む対象者 45 名に研究助成金を交付した。（別紙 2）

- ・Vascular Biology Innovation に関する研究助成 1,050 万円

新規助成対象者の公募を 5 月に行った。応募総数 13 件の中から選考委員会（Vascular Biology Innovation に関する研究助成）による選考の結果 12 名を決定した。研究業績評価の審査の結果、継続助成者を含む対象者 22 名に研究助成金を交付した。（別紙 3）

- ・全身性炎症疾患の病因・病態の解明に関する研究助成 700 万円

本年度助成対象者の公募を 6 月に行った。応募総数 17 件の中から、選考委員会（全身性炎症疾患の病因・病態の解明に関する研究助成）による選考の結果 7 名を決定し、研究助成金を交付した。（別紙 4）

- ・Front Runner of Future Diabetes Research に関する研究助成 800 万円

第 1 回目の新規助成対象者の公募を平成 24 年 3 月に行った。応募総数 16 件について選考委員会（Front Runner of Future Diabetes Research に関する研究助成）による選考の結果 16 名を決定し、研究助成金を交付した。（別紙 5）

2. 研究発表会の開催

(1) 酵素研究助成事業関連

「酵素の応用研究、および生命科学に関連する酵素の研究」第 38 回研究発表会

平成 24 年 11 月 19 日、ホテル阪急インターナショナルにて開催した。

一般演題 30 題、参加者 79 名

(2) 若手研究助成事業関連

「成人病の病因・病態の解明に関する研究助成」第 18 回研究発表会

平成 24 年 7 月 7 日、8 日、セントレジスホテル大阪にて開催した。

一般演題 6 題、ポスターセッション 14 題、卒業発表 11 題、特別講演 2 題、参加者 90 名

「Vascular Biology Innovation に関する研究助成」第 7 回研究発表会

平成 24 年 8 月 18 日、19 日、フォーシーズンズホテル椿山荘にて開催した。

一般演題 18 題、特別講演 1 題、参加者 86 名

「全身性炎症疾患の病因・病態の解明に関する研究助成」第 2 回研究発表会

平成 25 年 1 月 12 日（土）、霞山会館にて開催した。

一般演題 8 題、特別講演 1 題、参加者 52 名

「Front Runner of Future Diabetes Research に関する研究助成」第 1 回研究発表会

平成 24 年 7 月 28 日、29 日、フォーシーズンズホテル椿山荘にて開催した。

一般演題 16 題、特別講演 1 題、参加者 84 名

3. 最近における酵素研究情報の収集及び日本応用酵素協会誌の刊行

日本応用酵素協会誌 No. 47（2012）を平成 25 年 3 月に刊行し、国公立大学の図書館および関係研究機関にそれぞれ配布した。その主な内容は次のとおりである。

<総説>

- ・細菌における高度不飽和脂肪酸含有リン脂質の生合成と機能（栗原 達夫、川本 純）
- ・鳥インフルエンザウイルスのヒト適応変異におけるウイルス受容体破壊酵素（ノイラミニダーゼ）の役割に関する研究（鈴木 康夫）
- ・細胞内外で多様な機能を発揮するレドックス分子・ペルオキシレドキシニン-4（藤井 順逸、倉橋 敏裕、伊藤 純一、張 旭紅）
- ・ペルオキシソームの形成・制御とその障害—ユビキチンの関与（藤木 幸夫、糸山 彰徳、奥本 寛治）

<平成 24 年度研究報告>

- | | |
|--|------|
| ・酵素の応用研究、および生命科学に関する酵素の研究 | 30 件 |
| ・成人病の病因・病態の解明に関する研究助成 | 45 件 |
| ・Vascular Biology Innovation に関する研究助成 | 22 件 |
| ・全身性炎症疾患の病因・病態の解明に関する研究助成 | 8 件 |
| ・Front Runner of Future Diabetes Research に関する研究助成 | 16 件 |

<酵素情報>

- ・C 型肝炎ウイルス NS3-4A セリンプロテアーゼ
- ・膜結合型 orphan guanylate cyclase (GC-G)
- ・GRK (G-protein coupled receptor kinase)

Ⅱ. 運 営 状 況

1. 理事会・評議員会等

<平成 24 年度 第 1 回理事会 平成 24 年 5 月 21 日 (月) >

I. 決議事項

第 1 号議案 第 48 期後期事業年度(平成 23 年 10 月 3 日～平成 24 年 3 月 31 日) 計算書類等及び財産目録の承認の件

第 2 号議案 定時評議員会開催の件

日時：平成 24 年 6 月 15 日 (金)

場所：ホテルグランヴィア大阪 21F 楓の間

決議事項

第 48 期後期事業年度(平成 23 年 10 月 3 日～平成 24 年 3 月 31 日) 計算書類及び財産目録の承認の件

報告事項

第 48 期後期事業年度(平成 23 年 10 月 3 日～平成 24 年 3 月 31 日)事業報告の件

第 3 号議案 登記事項変更承認の件

Ⅱ. 報告事項

(1) 職務執行状況の報告について

(2) 連絡事項

<平成 24 年度 定時評議員会 平成 24 年 6 月 15 日 (金) >

I. 決議事項

第 1 号議案 第 48 期後期事業年度(平成 23 年 10 月 3 日～平成 24 年 3 月 31 日) 計算書類及び財産目録の承認の件

Ⅱ. 報告事項

(1) 第 48 期後期事業年度(平成 23 年 10 月 3 日～平成 24 年 3 月 31 日)事業報告の件

(2) その他報告事項

<平成 24 年度 第 2 回理事会 平成 24 年 11 月 19 日 (月) >

I. 決議事項

第 1 号議案 平成 25 年度事業計画書 (案) 承認の件

第 2 号議案 選考委員選任の件

第 3 号議案 内部諸規定 (案) 承認の件

役員等の定年に関する規程 (案)

旅費規程 (案)

謝金規程 (案)

研究助成金交付規程改訂 (案)

研究助成選考要領改訂 (案)

Ⅱ. 報告事項

(1) 職務執行状況の報告

(2) 連絡事項

<名誉理事会、諮問委員会 平成 24 年 11 月 19 日（月）>

報告事項 公益移行後の活動状況報告

<平成 24 年度 第 3 回理事会 平成 25 年 2 月 7 日（木）>

I. 決議事項

第 1 号議案 平成 25 年度収支予算書（案）承認の件

第 2 号議案 内部諸規程（案）承認の件

個人情報保護方針（プライバシーポリシー）（改訂案）

個人情報管理規程（改訂案）

研究調査所規程（案）

取引先の属性チェックに関する実施要領（案）

II. 報告事項

(1) 職務執行状況の報告

(2) 連絡事項

2. 人 事（五十音順、敬称略）

理 事 3 名就任（平成 24 年 4 月 1 日）
大水 博、坂野 仁、福井 清

監 事 異動なし

評議員 異動なし

評議員選定員 異動なし

顧問 異動なし

名誉理事 3 名就任（平成 24 年 4 月 1 日）
石村 巽、重内利明、南浦能至

諮問委員 4 名辞任（平成 25 年 3 月 31 日）
鎌滝哲也、斉藤昌之、谷口直之、富永嘉男

平成 24 年度（第 49 期事業年度）末における理事・監事・評議員・評議員選定委員・顧問・名誉理事・諮問委員の構成は下記のとおりであった。

理 事	10 名	監 事	2 名	評 議 員	7 名	評議員選定委員	2 名
顧 問	4 名	名誉理事	16 名	諮問委員	32 名		

別紙 1

平成 24 年度 酵素研究助成事業

酵素の応用研究、および生命科学に関連する酵素の研究

研究助成金 A (1 件 100 万円)

(五十音順 敬称略 申請時所属)

申請者	所属	研究課題
石井 清朗	筑波大学大学院人間総合科学 研究科内分泌代謝	破骨細胞分化および機能における脂肪酸伸長酵素 Elovl6 の役割
伊藤 伸哉	富山県立大学工学部生物工学科	メタゲノムスクリーニングと進化分子工学による有用生体触媒の創製
上田 夏生	香川大学医学部生体分子医学 講座	がん抑制因子 HRASLS ファミリータンパク質のリン脂質代謝酵素としての機能解析
大塚 基之	東京大学医学部消化器内科	microRNA 産生に必須な RNA 分解酵素 Dicer の機能攪乱が原因となる炎症性発癌機構の解明
小川 順	京都大学農学研究科応用生命科学専攻	腸内細菌に特異な脂質代謝「脂肪酸飽和化反応」に関与する新規酵素系の機能解析と応用
金本 巨哲	京都大学大学院医学研究科	脂質関連核内受容体による組織特異的甲状腺ホルモン活性化メカニズムの解明
川畑 俊一郎	九州大学大学院理学研究院	腸管における架橋酵素による情報伝達制御と腸内細菌との共生成立の分子機構
顧 建国	東北薬科大学	細胞接着における糖転移酵素 GnT-III の発現制御とその意義の解明
坂根 郁夫	千葉大学大学院理学研究科	イノシトールリン脂質代謝回転とは独立して多彩な細胞内シグナルを伝達する新規ジアシルグリセロール代謝経路の探索・同定とその機能
竹島 浩	京都大学大学院薬学研究科	胃特異的ユビキチンリガーゼ TRIM50 に関する研究
谷垣 健二	滋賀県立成人病センター 研究所	統合失調症における catechol-O-methyltransferase(COMT)活性の役割の解析
東原 和成	東京大学大学院農学生命科学研究科	鼻粘液中の匂い物質代謝酵素の同定と生理的意義の解明
豊田 英尚	立命館大学薬学部	ES/iPS 細胞の未分化性維持に関与する糖転移酵素の探索と機能の解明
平山 順	東京医科歯科大学難治疾患研究所	ストレス応答性リン酸化酵素 MKK7 による概日リズム制御の分子機構の解明
古川 貴久	(財)大阪バイオサイエンス研究所	神経・網膜幹細胞の多分化能維持に果たす SUMO 修飾酵素の役割の解析

平成 24 年度 酵素研究助成事業

酵素の応用研究、および生命科学に関連する酵素の研究

研究助成金 B (1 件 50 万円)

(五十音順 敬称略 申請時所属)

申請者	所属	研究課題
赤澤 宏	大阪大学大学院医学系研究科	カルパイン/カルパスタチンシステムの心不全発症における病的役割
浅野 知一郎	広島大学大学院医歯薬学総合研究科	プロリン異性化酵素 Pin1 による代謝調節機構の解明と、非アルコール性脂肪肝炎治療への展開
市来 俊弘	九州大学大学院医学研究院	Prolyl hydroxylase domain protein 阻害による生活習慣病治療の試み
伊藤 誠二	関西医科大学 医化学講座	慢性疼痛に関与するプロテインキナーゼ G (PKG) の標的タンパクの同定と機能解析
伊東 信	九州大学大学院農学研究院	クリプトコッカス症原因菌における EGCrP による糖脂質代謝・品質管理機構の解明
植田 充美	京都大学大学院農学研究科	分子ディスプレイ法による強毒性鳥インフルエンザウイルスのノイラミニダーゼの変異のハイスループットな作製と阻害剤高速スクリーニング
久保 秀司	兵庫医科大学遺伝学	ヘルペスウイルスチミジンキナーゼを用いた癌自殺遺伝子治療を最適化する腫瘍融解ウイルスの開発
坂野 仁	東京大学大学院理学系研究科	嗅覚受容体の自然発火に関与する酵素系の研究
櫻井 宏明	富山大学大学院医学薬学研究部	炎症シグナルによる ErbB 受容体の活性制御機構の解明
下澤 達雄	東京大学医学部附属病院検査部	ヒストンアセチル化酵素異常による高血圧発症メカニズムの解明
鈴木 亨	東京大学大学院医学系研究科	心血管系における新規 ATM リン酸化シグナル経路の解析ならびに治療的介入
畑中 保丸	富山大学	新規ノイラミニダーゼ阻害剤のライブラリー構築と効率的スクリーニングによるインフルエンザ治療薬の探索
三上 雅久	神戸薬科大学学生化学研究室	神経突起伸長制御機構におけるコンドロイチン硫酸基転移酵素の役割の解明
山口 哲志	東京大学大学院工学系研究科	スプリット蛍光タグを用いた細胞内蛋白質の酵素標識法の開発
力武 良行	神戸大学大学院医学研究科	PI3 キナーゼ/Akt 経路の新たな活性調節機構

別紙 2

平成 24 年度 若手研究助成事業

成人病の病因・病態の解明に関する研究助成
(45 件)

総額 1,495 万円

(五十音順 敬称略 申請時所属)

申請者	所属	研究課題
浅原 俊一郎	神戸大学大学院医学研究科	2型糖尿病候補遺伝子 Kcnq1 遺伝子領域が膵β細胞に及ぼす影響の解析
網谷 英介	東京大学大学院医学系研究科	血管内皮細胞と VESCLE 構造
有安 宏之	京都大学大学院医学研究科	後天的グレリン分泌低下マウスを用いた循環血中グレリンの摂食・エネルギー代謝における役割の検討
池田 華子	京都大学医学部附属病院	NMDA 硝子体内投与緑内障モデルマウスにおける VCP 阻害剤による網膜神経節細胞保護効果の検討
稲垣 兼一	岡山大学病院	内分泌臓器における骨形成蛋白 (BMP) の役割
今村 博臣	京都大学次世代研究者育成センター	蛍光 ATP バイオセンサーを用いたインスリン分泌細胞内 ATP のダイナミクスの計測
岩倉 浩	京都大学大学院医学研究科	グレリンを介したエネルギー代謝調節機構の検討
内田 治仁	岡山大学大学院医歯薬学総合研究科	大動脈瘤の発症・進展におけるカルパイン-1 の果たす役割の検討
宇留野 晃	東北大学大学院医学系研究科	糖尿病発症における酸化ストレスの役割
戎家 美紀	京都大学大学院生命科学系研究科	細胞パターンを作る遺伝子回路の再構成
神田 一	神戸大学大学院医学系研究科	マクロファージでの脂肪蓄積を介した個体の代謝制御メカニズムの解明
木下 秀之	京都大学医学部附属病院	病的心血管リモデリングに対する新規治療標的としての TRPC3/6 の意義の研究
日下部 徹	京都大学大学院医学研究科	レプチンのトランスレショナルリサーチ –レプチン抵抗性の分子メカニズムの解明–
工藤 正孝	東北大学病院	GLP-1 受容体アゴニストの冠動脈血管内皮細胞の遺伝子発現に及ぼす影響の検討
倉永 英里奈	理化学研究所	晩発性発症を規定するリスクファクターの遺伝学的探索
栗原 孝成	京都大学大学院医学研究科	脂質による糖尿病性腎症悪化機序の解明 ~MRP8/TLR4 シグナル活性化~

小松 雅明	東京都医学総合研究所	選択的オートファジーによる脂肪酸分解制御
酒井 真志人	国立国際医療研究センター	ヒストン修飾酵素による肝糖代謝調節の解析
佐藤 貴弘	久留米大学分子生命科学研究所	褐色脂肪組織におけるペプチドホルモンの役割の解析
柴田 玲	名古屋大学大学院医学系研究科	心血管リモデリングにおけるアディポサイトカインの役割
清水 優樹	名古屋大学大学院医学系研究科	脂肪組織由来間葉系幹細胞を使用したリンパ管新生療法
杉山 徹	東京医科歯科大学	血管内皮細胞における硫化水素 (H ₂ S) のカルシウム依存性 NO 産生促進作用
洲崎 悦生	理化学研究所	ES 細胞分化系を応用した、視床下部概日時計中枢の <i>in vitro</i> 再構成
住田 智一	大阪大学大学院医学系研究科	動脈リモデリングにおける Wnz シグナルの重要性
曾根 正勝	京都大学大学院医学研究科	心血管内分泌代謝疾患におけるホルモンと幹細胞を用いた研究
染川 智	奈良県立医科大学付属病院	新規小胞体膜蛋白の動脈化および肺高血圧症における意義の解明
田浦 大輔	京都大学大学院医学研究科	ヒト ES/iPS 細胞からの血管細胞分化誘導および血管生理機構解明への応用
高田 智夫	奈良先端科学技術大学院大学	ゼブラフィッシュの心臓再生における細胞老化の役割
鷹見 洋一	大阪大学大学院医学系研究科	パーキンソン病関連分子 α シヌクレインの血管内皮における新規機能—老化関連疾患としての高血圧、動脈硬化の病態での役割—
武田 憲彦	東京大学医学部附属病院	炎症シグナルの時間的制御における HIF-1 α の役割
田中 智洋	京都大学大学院医学研究科	脂肪細胞の新しい栄養分子応答性の探索
東口 治弘	千葉大学大学院医学研究院	PROLYL ISOMERASE PIN1 REGULATES CARDIAC HYPERTROPHY VIA CONTROLLING PHOSPHORYLATION OF AKT AND MEK
富樫 信彦	JR 札幌病院	インスリン抵抗性・高血圧から腎障害
富田 努	京都大学大学院医学研究科	新規の G 蛋白共役型—脂質受容体群 GPR40、GPR119 の臨床的意義の研究
名越 智古	東京慈恵会医科大学	心疾患におけるコルチコステロイドによる電解質・糖代謝制御機構の解明

野口 倫生	京都大学医学部附属病院	ヒト iPS 細胞由来脂肪細胞の分化誘導及び細胞移植
野尻 崇	国立循環器病研究センター研究所	ハイリスク肺癌における周術期ヒト心房性ナトリウム利尿ペプチド(hANP)投与による心肺合併症予防効果
東邦 康智	東京大学医学部附属病院	心肥大の病態生理における自然炎症の役割及びその分子機構の解明
藤生 克仁	東京大学大学院医学系研究科	GM-CSF を介した心腎連関により心臓は腎臓に保護されている
松田 友和	神戸大学大学院医学研究科	膵β細胞特異的 C/EBPβ トランスジェニックマウスに対するビルダグリプチンの膵β細胞保護効果に関する検討
森 健二	国立循環器病研究センター研究所	ラット脳で産生される新しい生理活性ペプチドの同定
森本 玲	東北大学医学部附属病院	ヒト副腎皮質における CYP11B2 及び CYP11B1 の発現に関する予備的検討
柳谷 耕太	奈良先端科学技術大学院大学	哺乳動物細胞における翻訳が停止した後のリボソームの動態解析
横田 健一	慶應義塾大学医学部	MR 結合新規転写共役因子の探索とその機能解析
脇 裕典	東京大学大学院医学系研究科	脂肪細胞におけるクロマチン構造とエピゲノムの意義

申請者	所属	研究課題
相澤 健一	東京大学大学院医学系研究科	KLF5 転写複合体解析による新規血管障害メカニズムの解明
赤木 達	岡山大学病院	肺動脈性肺高血圧症における PGI2 治療の新たな可能性-PGI2 による肺動脈平滑筋細胞のアポトーシス誘導作用-
芦塚 伸也	宮崎大学医学部	難治性潰瘍性大腸炎に対するアドレノメデュリン持続静注療法
阿部 弘太郎	九州大学大学院医学研究院	ヒト肺高血圧症に類似した疾患モデルを用いた肺高血圧症増悪機序の解明
家串 和真	大阪大学医学部	急性心筋梗塞に対する骨髄単核球細胞治療における心臓でのマイクロ RNA 発現調整機構
伊東 史子	東京薬科大学生命科学部	血管の恒常性維持を担う分子メカニズムの解明と応用
稲田 明理	九州大学大学院医学研究院	腎機能障害の回復メカニズムの研究
岩波 純	愛媛大学大学院医学系研究科	脳血管疾患におけるレニン-アンジオテンシン系の解明
加藤 勝洋	名古屋大学大学院医学系研究科	血管径を規定する分子メカニズムの解明
狩野 光伸	岡山大学大学院医歯薬学総合研究科	ヒト腫瘍における脈管等間質の性状と薬物治療抵抗性
嶋野 祐之	名古屋大学大学院医学系研究科	Cardiac myocyte follistatin-like 1 functions to attenuate hypertrophy following pressure overload.
瀬口 理	国立循環器病研究センター	新規心臓型ミオシン軽鎖キナーゼと心不全、心筋症の関わり
塚本 蔵	大阪大学大学院医学研究科	新規遺伝子 <i>mysterin</i> の機能解析
遠山 周吾	慶應義塾大学医学部	オミクス解析を利用したヒト ES/iPS 由来心筋細胞における新規大量精製法の確立
得能 智武	九州大学大学院医学研究院	睡眠時無呼吸症候群患者における各種マイクロの RNA 発現変化と、低酸素マーカーとしての有用性検討
内藤 篤彦	大阪大学大学院医学系研究科	補体分子 C1q による Wnt シグナル活性化と老化誘導

納谷 昌直	北海道大学大学院医学研究科	冠血管機能による心血管死予測
野村 征太郎	千葉大学大学院医学研究院	Wnt/ β -catenin シグナルによる心筋細胞分化のエピジェネティック制御
藤田 恵	東京大学医学部附属病院	高血圧における脳内アルドステロン-ミネラルコルチコイド受容体を介した酸化ストレス増大による中枢性交感神経活動亢進の役割
的場 哲哉	九州大学病院	ナノ粒子・薬剤送達システムによる心筋虚血再灌流傷害治療の開発
山崎 大樹	京都大学大学院薬学研究科	平滑筋特異的 TRIC トランスジェニックマウスにおける血圧調節機序の解明
湯浅 慎介	慶應義塾大学医学部	Disease modeling using human iPS cells

別紙 4

平成 24 年度 若手研究助成事業

全身性炎症疾患の病因・病態の解明に関する研究助成

総額 700 万円

(7 件)

(五十音順 敬称略 申請時所属)

申請者	所属	研究課題
浅野 善英	東京大学大学院医学系研究科・医学部 皮膚科学	強皮症血管障害モデルマウスに対するエンドセリン受容体拮抗薬の治療効果についての検討
大島 茂	東京医科歯科大学消化管先端治療学／消化器内科	オートファジー調節による腸炎治療
小林 拓	学校法人北里研究所病院	炎症性腸疾患におけるマクロファージのエピゲノム解析
武田 篤信	九州大学大学院医学研究院眼科学	ベーチェット病患者由来の単球/マクロファージ表面の TLR2 の発現及び細胞内分子 IRAK4 の活性化と眼発作の関連について
竹本 裕子	北海道大学眼科	ベーチェット病でのインフリキシマブ治療における効果減弱関連因子の検索
松下 貴史	金沢大学医薬保健研究域医学系皮膚科学	線維化疾患と Regulatory B 細胞
三上 洋平	慶應義塾大学医学部消化器内科	腸炎状態における Th1/Th17 パラダイムの解明

申請者	所属	研究課題
後藤 剛	京都大学学際融合教育研究推進センター	イソプレノイド関連物質による脂肪細胞の代謝調節機構の解析
小林 祥子	大阪大学大学院医学系研究科	血管および脂肪組織由来新規分泌因子 Favine の機能解析
近藤 基之	滋賀医科大学	リポファジーが飢餓応答へ果たす役割
笹子 敬洋	東京大学大学院医学系研究科	新規小胞体ストレス調節因子 Sdf211 による肝臓での糖脂質代謝調節作用の検討
佐藤 雄大	秋田大学大学院医学系研究科	GLP-1 は、肺傷害時の修復過程に関与する
白川 純	横浜市立大学医学研究科	グルコースシグナルを介した膵β細胞の小胞体ストレス制御メカニズムの解明
瀬ノ口 隆文	熊本大学医学部附属病院	糖尿病発症における単球・マクロファージインスリンシグナルの病態生理学的意義の解明
高本 偉碩	東京大学医学部附属病院	2 型糖尿病感受性遺伝子 Tcf7l2 が膵β細胞で担う役割の解明
田口 昭彦	山口大学医学部	Wolfram 症候群の病態解明と新たな原因遺伝子の同定
田中 都	東京医科歯科大学大学院	病原体センサー・内因性リガンド系によるメタボリック症候群の新たな分子機構の解明
中村 昭伸	横浜市立大学附属病院	高脂肪食誘導性 NASH・肝腫瘍進展の分子機構
藤坂 志帆	富山大学附属病院	肥満脂肪組織の低酸素状態と M1/M2 マクロファージの関与についての検討
藤田 義人	京都大学大学院医学研究科	テトラヒドロピオプテリンおよびその合成律速酵素 GTP cyclohydrolase I の糖尿病発症メカニズムへの関与の解明、およびそれらを標的とした糖尿病治療方法の開発
松坂 賢	筑波大学医学医療系	脂肪酸伸長酵素 Elovl6 の糖尿病における役割およびその治療応用に関する研究
三田 智也	順天堂大学大学院	血管平滑筋細胞におけるオートファジーの役割
柳 重久	宮崎大学医学部	消化管由来ペプチドによる神経を介した摂食調節の分子基盤の解明